

令和7年度第3回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和7年6月3日（火）13：30～15：00 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、福永副理事長、森下理事、松岡理事、中嶋理事、
須戸環境科学研究院長、徳満先端工学研究院長、市川人間文化学研究院長、
古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、田邊工学部長、
福渡人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、中井事務局次長、
遠山委員、森委員、宮本委員

欠席者： 北村理事

事務局： 古澤財務課長、寺村経営企画課長、堀口学生・就職支援課長、
川崎教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、堀江高専開設準備局次長、
前田総務課長、藤居課長補佐、西岡主事

令和7年度第2回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、
原案の通り承認された。

議 題

審議事項

- 1 第4期中期計画の進捗管理・令和6年度計画進捗状況・令和7年度計画等について
寺村経営企画課長より資料に基づき説明があり、基本的なまとめ方については原案通り
進めることが承認された。細部については、必要に応じて今後修正を加えるものとされ
た。
[主な意見・質疑等]
・教員等から意見を出せる機会を設けてもらいたい。
→学部等で原案を共有して、意見があれば経営企画課に寄せてもらいたい。意見聴取
のやり方については今後、改善していきたい。
- 2 令和6年度事業報告について
寺村経営企画課長より事業報告（素案）について説明があり、今後、上記第4期中期計
画の進捗管理等の修正に応じて修正することとなった。

報告事項

- 1 令和6年度卒業・修了者の進路状況等について
堀口学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
・本社が滋賀県ではないが、滋賀の事業所等に配属されて勤務している卒業生も多いの
ではないか。県内で就職した卒業生として扱ってはどうか。
→県外に本社がある企業の場合は、県外への異動があるため、本社が県内にある企業
に就職した学生の割合で県内就職率を算出している。県内で働いている卒業生の数を
把握したいが、大学として内定先までは把握できるものの、配属先や異動先まで把握
することは困難である。

2 令和7年度在籍学生数の状況について

堀口学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。

3 各委員会の結果の概要について

(1) 令和7年度第3回将来構想委員会結果概要について

(2) 令和7年度第1回公立大学法人滋賀県立大学衛生委員会結果概要について

(3) 令和7年度第1回滋賀県立大学国際交流委員会結果概要について

[主な意見・質疑等]

・留学生宿舍の自治会清掃への不参加について、留学生には地域交流活動として参加してもらうことが望ましいのではないかと。

・トランプ政権がアメリカの大学への留学生受け入れに関する規制を強化しているが、本学においてどのような影響があるかと。

→現在、ビザの申請受付が一時停止されている状況である。現在、情報収集しているところであり、今後、事態が変わったら情報共有する。

その他

(1) 学生生活応援企画 県大おはようキャンペーン第1弾について

堀口学生・就職支援課長より資料に基づき案内があった

(2) 開学30周年記念行事について

寺村経営企画課長より案内があった